

2020年3月25日

モーリス・ユトリロ 「サン・リュスティック通り、モンマルトル、冬」 の公開展示をめぐって

公益財団法人長島記念財団
熊谷市立江南文化財センター

この度、フランスで活躍した画家モーリス・ユトリロ（1883～1955）の絵画を、昨年、公益財団法人長島記念財団が管理する長島記念館の絵画コレクションとして収蔵し、現在、同館で展示していますのでご案内します。

作品名 モーリス・ユトリロ 《サン・リュスティック通り、モンマルトル、冬》
(1933年制作)

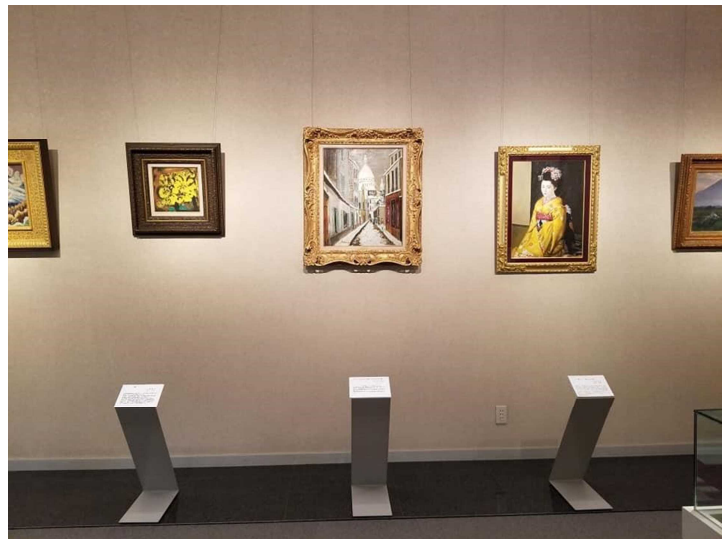
展示会場 長島記念館（熊谷市小八林1022）絵画展示室 電話 0493-39-2025

会期 来年春までの約1年間を予定

入館料 大人300円 小中学生100円
(通常、月曜日・木曜日が休館)

画家解説 モーリス・ユトリロ Maurice Utrillo (1883 - 1955)

フランスの画家。パリ生れ。モデルで画家だったバラドンの私生児。ほとんど独習のまま、画家活動を始める。その大部分はモンマルトルの風景であり、確かな構成感覚のうちに都会生活の孤独と空虚を見据えた風景画が描かれた。



モーリス・ユトリロ 《サン・リュスティック通り、モンマルトル、冬》、右写真中央

問合せ 公益財団法人長島記念財団 田沼利将（常務理事）

電話 0493-39-2025

画家・美術史の概要について

熊谷市立江南文化財センター 山下祐樹

電話 048-536-5062